

■藤井寺市の小学校の校外学習

毎年藤井寺市内の小学校で行われる校外学習に地域の史跡などを巡るガイドを行っています。今回、下記の三校のお手伝いをしました。

○藤井寺南小学校 オリエンテーリング 4月22日

藤井寺南小学校は初めてのお手伝いです。6年生3クラス、96名の生徒が参加しました。当校の特徴は、遊びの要素を入れながら、体験的に学習するものです。

生徒達は4～5名のグループに分れ、地図を頼りに古墳を中心とした6箇所の定点を訪れ、そこで待機している私たちから古墳の説明を受け、郷土が誇る古市古墳群を学習しました。駆け足で行動するグループもあれば、ゆっくり散策といったグループもあり様々で、時には道に迷うこともあったようですが、全員無事に巡り、我々の説明にはメモを手にして熱心に耳を傾けました。コースのほとんどが校区外のため、地理に不慣れだったようですが、好奇心いっぱいの生徒たちのいきいきとした目が印象的でした。

昼食は最終地点である古室山古墳で摂る予定でしたが、生憎途中から雨が降り出したため、学校で摂ることになり、減らしたお腹をかかえて学校に戻って行きました。



○道明寺東小学校 フィールドワーク 6月3日

当校は4年続けての校外学習です。梅雨時にもかかわらず好天にめぐまれ、6年生66名の生徒が参加し、無事に終えることができました。

毎年行ってきたため、先生方も私達も、少し慣れてきたのか、従来のコースを一部変更したにもかかわらず、時間的にもやや余裕をもって、学校に帰着することができました。又、それにとまなう5月31日の実施事前学習も、昨年までの内容（フィールドワークコースに沿った、史跡、寺社、古墳）に加え、世界遺産に関する説明も加える内容にしました。生徒達は、熱心に聴講していました。こちらからの問いかけに対しても反応が良かった印象を持ちました。例年、少しずつ工夫を加えて、続けていきたいと思ひます。



○道明寺南小学校の校外学習への参加

梅雨の晴れ間に恵まれた6月9日(木)、学校からの要請を受け6年生59名の校外学習に参加しました。昨年と同様、校区内の天満宮、道明寺、古墳を案内する内容でしたが、先生と相談し掃除の時間を融通して応神天皇陵も加えました、当日、児童の参加は2学級6班の59名、当会のメンバーは定点の2名を加えた14名で、学校から右廻りと左廻り各3班が夫々5分間格でスタートする事としました。

今回は各ポイントでの説明項目に差が出ないように、スタッフには事前周知し、児童は学校で作成したワークシートを持って各自が質問を用意していました。

蒸し暑いお天気の午後、全員元気に無事故で帰校しましたが、ワークシートへの書き込みが意外に時間を取り、帰校予定時間を少しオーバーする結果となりました。定点説明との併用を含め来年に向けての課題です。

なお一週間後、参加児童がメッセージを書き、班毎の写真を張った「式紙」がお礼として届きました。メッセージには今まで遊び場でしかなかった古墳が歴史的に貴重なものであること、自分らの住む町の素晴らしさに気付いたこと、神社やお寺のお詣りにはそれぞれマナーがあるのを知ったこと、等が記されており、有効なお手伝いのできたのでは、と思っています。

